

<< 日程表 >>

令和6年11月8日(金)

15:00～17:00 理事会(明海大学浦安キャンパス)

令和6年11月9日(土)

【第34回学術大会】

8:20～9:00	開場・受付開始(スライド試写)	
9:00～9:05	開会の辞	大会長：岡本和彦
9:05～9:25	臨床評価委員会報告 永田和裕 委員長	座長：會田英紀
9:25～10:01	一般口演1(演題番号 1～3)	座長：金澤 学
10:01～10:06	休 憩	
10:06～10:42	一般口演2(演題番号 4～6)	座長：田中讓治
10:42～11:18	一般口演3(演題番号 7～9)	座長：大山哲生
11:18～11:30	休 憩	
11:30～12:10	特別講演 大川周治 臨床教授	座長：秀島雅之
12:10～13:30	昼食休憩	
13:30～13:45	総 会	
13:45～14:25	特別講演 栗橋健夫 診療科教授	座長：鱒見進一
14:25～14:35	休 憩	
14:35～16:05	教育講演 『磁性アタッチメントの多様性を再考しよう』 和田 淳一郎 先生, 熊野 弘一 先生, 楨原 絵理 先生, 永田 和裕 先生	座長：武部 純、岡本和彦
16:05～16:10	閉会の辞	次期大会長：都築 尊
16:30～17:30	懇親会	

<プログラム>

令和6年11月9日(土)

8:20～ 受付開始・開場

9:00～9:05 開会の辞 大会長：岡本和彦(明海大)

9:05～9:25 臨床評価委員会報告 座長：會田英紀(北医療大)

「臨床評価委員会報告 - 2024年度磁性アタッチメントの多施設共同予後調査」

○永田和裕¹⁾、大山哲生²⁾、曾根峰世³⁾、會田英紀⁴⁾、岩堀正敏⁵⁾、石田雄一⁶⁾、金澤 学⁷⁾、
新保秀仁⁸⁾

¹⁾ 長岡デンタルコミュニケーションズ

²⁾ 日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅱ講座

³⁾ 明海大学歯学部機能保存回復講座有業義歯補綴学分野

⁴⁾ 北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系 高齢者・有病者歯科学分野

⁵⁾ 朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野

⁶⁾ 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔顎顔面補綴学分野

⁷⁾ 東京医科歯科大学 高齢者歯科学分野

⁸⁾ 鶴見大学歯学部口腔リハビリテーション補綴学講座

9:25～10:01 一般口演1 座長：金澤 学(東医歯大)

1. メッキ技術の応用によるニッケルフリー磁性アタッチメントの開発

○高田雄京¹⁾、高橋正敏²⁾、菊地 亮¹⁾、小野寺継喬¹⁾、菊地 敦¹⁾

¹⁾ 株式会社ケディカ

²⁾ 北海道医療大学 生体材料工学分野

2. 試作ニッケルフリー歯科用磁性アタッチメントの維持力

○高橋正敏¹⁾、高田雄京²⁾、菊地 亮²⁾、根津尚史¹⁾

¹⁾ 北海道医療大学 生体材料工学分野

²⁾ 株式会社ケディカ

3. インプラント支持を応用した磁性アタッチメント義歯の三次元有限要素法による
力学的解析

○中村健太郎、熊野弘一、藤波和華子、神原 亮、庄司和伸、中村好徳、中村浩子、
尾澤昌悟、武部 純

愛知学院大学歯学部有床義歯学講座

10:06～10:42 一般口演2

座長：田中讓治（千葉県開業）

4. 磁性アタッチメントを用いた Implant Assisted Removable Partial Denture の咀嚼機能
— 4年経過報告—

○張 君璋¹，岩城麻衣子²，佐藤大輔³，宮安杏奈⁴，駒ヶ嶺友梨子¹，楠本友里子⁵，
安部友佳⁶，馬場一美⁶，金澤 学¹

¹ 東京医科歯科大学 高齢者歯科学分野

² 東京医科歯科大学 口腔デジタルプロセス分野

³ 昭和大学大学院歯学研究科インプラント歯科学分野

⁴ 東京医科歯科大学 先端材料評価学分野

⁵ 昭和大学歯学部歯科補綴学講座歯科補綴学部門

⁶ 昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野

5. 磁性アタッチメントを活用したインプラント上部構造のトラブルシューティング

○喜久田吉蔵，時 秋宜，高橋雄太，山崎麻由，柴田翔吾，榎本光希，栗原大介，鈴木恭典，
大久保力廣

鶴見大学歯学部口腔リハビリテーション補綴学講座

6. 下顎遊離端において ISRPD を用いた若手症例

○義原皇一郎，曾根峰世，沼澤美詠，鳴海史子，松本大慶，小山夏実，谷内佑起，青木健児，
岡本和彦

明海大学歯学部機能保存回復学講座有床義歯補綴学分野

10:42～11:18 一般口演3

座長：大山哲生（日大）

7. プロビジョナルレストレーションの評価により治療計画を変更した一症例

○都築 尊

福岡歯科大学咬合修復学講座有床義歯学分野

8. マグネットアタッチメントの効果的な取り付け方

○小坪義博

こつぼ歯科

9. 磁性アタッチメントを習得するハンズオンセミナー — 3年間の開催報告—

○山崎麻由，時 秋宜，高橋雄太，喜久田吉蔵，柴田翔吾，榎本光希，新保秀仁，栗原大介，
鈴木恭典，大久保力廣

鶴見大学歯学部口腔リハビリテーション補綴学講座

11：30～12：10 特別講演 1 座長：秀島雅之（東医歯大）

「日本歯科医学会会長賞を受賞して — 44年間の歩みと伝えたいこと—」

大川周治 臨床教授（明海大学）

12：10～13：30 昼食休憩

13：30～13：45 総会

13：45～14：25 特別講演 2 座長：鱒見進一（九歯大）

「認知症治療の最前線 レカネマブの臨床応用について～分子標的治療への期待」

栗橋健夫 診療科教授（神奈川歯科大学附属横浜クリニック）

14：35～16：05 教育講演 座長：武部 純（愛院大） 岡本和彦（明海大）

『磁性アタッチメントの多様性を再考しよう』

「保険収載を加味した磁性アタッチメントの適応症 ～安全で効果的な臨床応用の基礎と応用～」

和田淳一郎 講師（東京科学大学（旧東京医科歯科大学）生体補綴歯科学分野）

「磁性アタッチメントの有髄歯への適応 — 歯冠外型磁性アタッチメントの変遷—」

熊野弘一 講師（愛知学院大学歯学部有床義歯学講座）

「磁性アタッチメントを応用したMT冠の特徴について」

槇原絵理 講師（九州歯科大学歯学部歯学科口腔機能学講座顎口腔欠損再構築学分野）

「保険・義歯修理での使用」

永田和裕 先生（長岡デンタルコミュニケーションズ）

16：05～16：10 閉会の辞 次期大会長：都築 尊（福歯大）

16：30～17：30 懇親会